



マルホンの

HOTですまいる

2013 冬号



巻頭特集 HOT患者様への生活アドバイス「冬編」

この冬は、寒波の到来が早かったせいか、インフルエンザやノロウイルス等の流行も例年に比べ、早かったようです。高齢者の方や慢性の呼吸器疾患を抱えた方は、感染により、重篤な状態になってしまうことがあるので、特に注意が必要です。近年では冬の時期以外にも、インフルエンザや感染性胃腸炎の発症報告があるので、一年を通して予防することが必要となっています。

インフルエンザ・ノロウイルス等の感染性胃腸炎、どちらにも共通する予防の基本は、手洗い・うがい・手指のアルコール消毒です。最近では病院以外でも、スーパーや施設など、どこにでもアルコール消毒液が設置され、感染拡大の予防措置が取られています。感染性胃腸炎の消毒は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）が有効ですが、吐物の処理には



介護老人保健施設 創春館
看護師長 野村千春さま

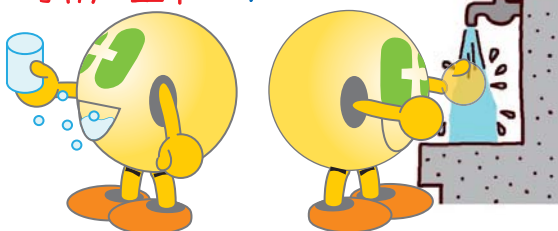
0.1%、食器の消毒には0.2%など、消毒対象により濃度が変わっています。これらの消毒薬は、種類や目的に合った薬剤を適正に使用することで効果を発揮するので、使用方法をきちんと確認して下さい。

インフルエンザにはワクチンの接種が有効ですので、流行前に接種されることをお勧めします。



またHOTを使用されている方は、日頃から、体力維持と気分転換のため、暖かで穏やかな天気のために、無理のない程度の散歩をする。呼吸機能強化のため、腹式呼吸の練習（鼻から息を吸いお腹を膨らませ、口をすぼめてゆっくりと吐く）をする。栄養不足は体力や免疫力の低下につながります。栄養バランスの良い食事を心がけ、毎日の生活リズムを整えることがなにより大切です。まだまだ寒い日が続きますが、体調を整えて冬の時期を過ごし、暖かな春を迎えて下さい。

うがい・手洗い
手指のアルコール消毒は
予防の基本です



いきいき HOTさん

群馬県嬭恋村

滝沢紀一郎 さん(72)



平成17年5月から在宅酸素を使うようになり、在宅酸素歴は7年以上になります。

父親が大工をしていたのがきっかけで、子供の頃から道具を触ったり物を作ったりするのが好きだったので、義務教育を終え、15歳から大工をしていました。地元を拠点にして、主に住宅、別荘の仕事をしていました。当時は仕事が忙しく、設計から事務仕事まで、ほとんど自分でしていたので、夜遅くまでかかることも多かったです。還暦を迎えたとき、腰を痛めて手術を受け、翌年には怪我をしてしまい、やむなく仕事をやめることになりました。



現役時代に建築現場で

それから約4年後、動く息切れがひどくなったため、心臓の病気かと思い循環器科にかかりましたが、心臓ではなく肺気腫と診断を受けました。その結果、在宅酸素を使い始めることになりました。

肺気腫と診断された時はショックで不安もあり、酸素ボンベを引っ張って歩くことに抵抗もありました。しかし、酸素

を使い始めると、それまで落ちていた食欲も戻り、呼吸も楽になりました。

それから7年以上、特に大きな病気もしないで生きてこれたので、酸素はありがたいものだと思っています。現在では、午後になると車で長野に遊びに出かけたり、近所の人と話をしに出かけたりと、酸素を使っていることで車の運転や生活に特に不便を感じていません。今年は秋田に旅行にも出かけたりしました。怪我をしなければ酸素を使いながら仕事もできたと思っています。

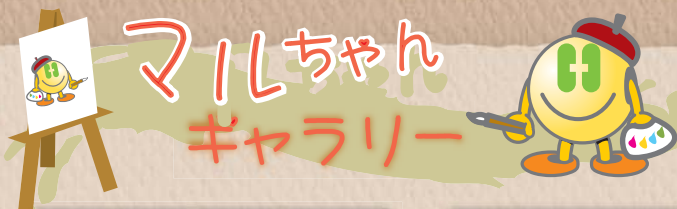
私の場合は病状が悪くなりすぎる前に酸素を使い始めたので、進行はほとんどしなかったのだと思っています。これだけ長い間酸素を使っていると、酸素は体の一部だと思っています。



2012年6月
秋田にて



お孫さんと



MILchan ギャラリー

伊勢崎市 生方タケさん(88)の作品
HOT歴1年目



上「菜の花」
中「谷川岳」
右「ひまわり」
全て切り絵で描かれています



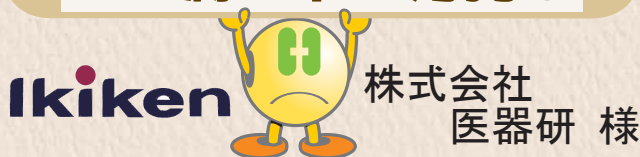
平成25年5月18日～20日
モギギャラリー(桐生市本町5-369)
にて個展を開かれる予定です

弊社は、1963年に医療機器の製造販売を目的に設立しました。2002年からはテルモグループの一員となり、生活医療への関わりを深めていくことを目的に、酸素濃縮器の製造販売に注力、今日に至っております。

現在、患者様の視点に立ち、「安全と安心」そして「人と環境にやさしい」機能を搭載したテルモブランド「小春3」や「いぶき5」、弊社ブランド「コンフォライフシリーズ」の商品を通し、在宅医療市場のHOT事業において、多くの患者様・ユーザー様にご愛顧を賜っております。

また、災害・停電時にも使用を継続いただける「バッテリーバックアップ機能」、火災に対する安全性を高める「酸素出口

HOTの縁の下の力持ち



過熱検知機能」などの現場のニーズを先取りした商品開発を進めております。今後も、医療ガス業界の歴史と共に、株式会社医器研は、創業以来変わらぬ企業理念「医療を通じて社会に貢献する」を基本に、患者様の信頼性に応える「ものづくり」に努力して参ります。



検査工程



私達が患者さまのご要望に応えてまいります

株式会社医器研 様

設立：昭和38年2月
住所：埼玉県狭山市新狭山2-12-27
従業員数：54名
製造品目：医療用酸素濃縮装置



草津温泉

湯畑イルミネーション

2012年11月23日(金・祝)～2013年2月28日(木)

草津温泉のシンボル「湯畑」を囲むように行灯(あんどん)をかたどった和風のイルミネーションが30基設置され、約2万個のLEDで、湯煙が濛々と立ちこめる中に浮かび上がる幻想的な光景を演出します。

湯畑イルミネーションは2月28日まで実施されます。また3月7日～10日は特別ライトアップが予定されています。湯けむり

と光と音楽の演出が草津の夜をさらに彩ることでしょう。

草津温泉は日本温泉ランキング(観光経済新聞 2012年度)全国1位、じゃらんの人気温泉地ランキングでは全国3位に輝きました。



昨年の特別ライトアップの様子

Vol. 14

頑張ってます!

HOTな社員



しらとり
白鳥

まさかつ
正勝

血液型

O型

好きな食べ物 ラーメン

嫌いな食べ物 ホワイトアスパラガス

今年の目標 高脂血症を下げること

お世話になります。白鳥と申します。普段は点検、営業、修理に従事しております。

私は、趣味というものは無いのですが、目的を決めずに、糸の切れた風船のように車で好きな音楽を聴きながら走るという放浪癖?があります。ときには首都高速に乗り、神奈川の川崎駅に駐車して町並みを見物したり、とき

には名前も知らない山の中の景観の良い場所を探して、携帯電話で写真を撮ったり・・・と意味があるようなないような日を過ごすことがあります。

こんな放浪癖のある私が、皆様の元へお伺いする機会があると思いますが、その際には暖かく迎えてください。よろしくお願いします。

編集後記

■朝目覚めるととっても寒く、お布団から出るのがとても辛い毎日を過ごしています。朝は苦手な私ですが、皆様のお役に立てることを励みに毎朝の早起きをこれからも頑張ります。(いとう)

■インフルエンザが本番の時期を迎えました。今年は、寒い冬になりそうなのでくれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。(きくち)

■新しい1年が平和で、実りのある年でありますように、お祈り申し上げます。(しらとり)

■インフルエンザやノロウイルスが流行っています。うがいや手洗いをしたり、マスクをつけたりして予防し、体調には気をつけましょう。(かわうち)

■今号から1カ月ずれて、2・5・8・11月の発行になります。引き続きご愛顧くださいませ。(すず)

第14号

株式会社マルホン「HOTですまいる」編集委員会 発行責任者:鈴木武
2013年2月1日発行 前橋市問屋町2-16-11 TEL. 027-210-7222